

産業能率大学 情報マネジメント学部

| 英語 I C | 履修年次 | 1 | |
|---|--|----------|---|
| | 単位 | 2 | |
| 森本 浩司、足立 絵里子、ハーベリー-真理子 | 配当期 | 前 | |
| | 授業方法 | 演習※ / 対面 | |
| 授業の内容 | | | |
| <p>[授業の概要]</p> <p>上記の4技能を伸ばすために共通して必要となるのは、語彙力と文法力の知識である。従来の考え方では、知識の獲得が先で、その後に応用や活用する力を養成するという順番で英語を学習してきたが、結局、応用する時間や活用する時間が不足して、知識のみの獲得に止まっている場合が多く見られる。この授業では可能な限り知識と応用、活用力を同時に身につけられるような授業設計をしているので、よりよい学習者になるためにも積極的に授業に参加し、discussion 等にチャレンジしてほしい。また、本学が独自に開発したリチャード川口先生の映像教材(「バンクーバー発音の鬼が教えるネイティブ発音の極意」)で英語の正しい発音の仕方を学び、練習用アプリ(発音道場)で繰り返し復習を行う。</p> <p>授業外学習への熱心な取り組みも重要である。アプリを用いた発音練習を毎回行い、授業で学ぶ語彙・熟語がしっかり身につくよう何回も繰り返し学習することが肝要だ。学んだ単語は、Reading Passage を聞くことによって応用、または活用される。単語の意味は一つだけではないものも非常に多く、多読することでさまざまな意味で使われていることがわかるだろう。また、単語は一つの品詞に属しているとは限らない。名詞だと思っていたものが実は動詞としても使えることもある。例えば book は本という意味だが、動詞では予約するという意味があり、water は「水」という意味だが、動詞では「水をやる」という意味もある。この授業では固定的な考え方から解放され違った角度から英語を見る力を養うことができる。</p> | | | |
| この科目の到達目標 | | | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・実用英語技能検定準2級程度の内容の文章を読んで正しく理解することができる。 ・日常会話を聞いて内容が理解でき、簡単な単語と文法の知識を使って会話ができる。 ・発音練習を続けることで、ネイティブに近い発音ができるようになる。 | | | |
| 成績評価の方法 | | | |
| 授業出席、授業外学習、小テスト、および定期テストの結果により総合的に評価する。 | | | |
| 週 | 授業項目 | 週 | 授業項目 |
| 1 | ガイダンス ・動画で発音練習① Introducing yourself | 8 | ・動画で発音練習⑦ ・Reading Passage: Japanese Era Names |
| 2 | ・動画で発音練習② ・Reading Passage: Shared housing vs. Living alone | 9 | ・動画で発音練習⑧ ・Reading Passage: Point Card |
| 3 | ・動画で発音練習③ ・Reading Passage: Studying in a Café vs. Home | 10 | ・動画で発音練習⑨ ・Reading Passage: Disaster Volunteers |
| 4 | ・動画で発音練習④ ・Reading Passage: Gakuran vs. Blazer | 11 | ・動画で発音練習⑩ ・Reading Passage: Domestic trip vs. Abroad |
| 5 | ・動画で発音練習⑤ ・Reading Passage: Coming-of-Age Ceremonies | 12 | ・Reading Passage: Studying English abroad |
| 6 | ・動画で発音練習⑥ ・Reading Passage: 24/7 Convenience Stores | 13 | 小テスト |
| 7 | 小テスト | 14 | 定期試験対策 |